2008年 5月1日 No.43



が堀マンション2030号室

TEL • FAX 077-522-7868

地銀連「年金者部会 · OB会 学習交流会」 親睦・情報交換・諸活動のネットワークづくりを

地銀連は、4月24日・25日、東京都港区の南青 山会館において「年金者部会・OB会 学習交流会」 を開きました。全国から70人が集まり、さざなみネッ トからは山﨑書記長、奥村執行委員が参加しました。

1日目は、(株)レフラスック創立5周年・記念講 演会があり、作家・東京大空襲戦災資料センター館長 の早乙女勝元さんが「いのちと平和の尊さを~ある作 家の体験から」の演題で、次のレジメに沿って講演さ れました。

- 1、私の8月15日~日本の憲法をどう受けとめたのか
- 2、あの日、あの時~戦争と民間人との関係
- 3、そして今日から明日へ

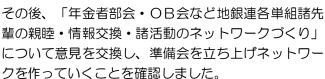
①現状の問題点を考える

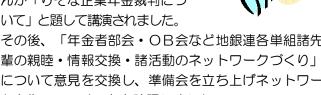
~憲法と平和

②もし9条を変えられたなら

③何事も一人から始まる

2日目は、りそな企業年金裁 判を支援する会会長夏野弘司さ んが「りそな企業年金裁判につ いて」と題して講演されました。





レフラスック創立5周年記念講演会 早乙女勝元さん 平和のために 勇気の心を いつもいつも

(参加者の感想)

久しぶりの会議で、若干不安を感じながら参加しま した。参加されておられる先輩は、見かけは年をとら れたなあとの感じでしたが、今も変わらず元気に多方 面に活動されていることを聞き感動しました。

早乙女勝元さんの講演は、「戦争と青春」のDVD を15分鑑賞することから始まり、東京大空襲の体験 談を交えながらわかりやすく講演され、心に迫るとこ ろが多く、感動することがいっぱいありました。特に 「運動には未来がある。教える・伝える義務がある」 との始めの言葉と、最後に朗読された「平和の誓い」 の詩(後記)に感動しました。厳しい中にも柔らかい

流れで、経験の中 から出た人柄に好 感を覚えました。

平和の誓い

平和のために/ 私にも/できるこ とがある/平和に ついて学ぶこと/ 平和について語り



講演をされる早乙女勝元氏

りぞける不当な判決を言い渡しました。

かけること/平和のために歩くこと/平和の仲間を増や すこと/平和のために/勇気の心を/いつもいつも・・・

私も小さなことからでも出来ることから頑張ります。

捻出のために退職者まで犠牲を求める年金

りそな銀行は公的資金の返済原資



岩波美智子さん

多くの企業年金で受給者の減額まで踏み込 険法の精神から逸脱したものです 易にせよ」という財界の規制緩和要求に迎 「回の裁判がこれで確定するようなことに 直ちに原告団は控訴されましたが、 受給者の老後保障という厚生年金保 「受給者の年金減額を容

3月26日、

原告の訴えをし